



「もったいない」「命の授業」で世界とつながる

中村さん

中村さんのNPO法人は学習貧困地域の人たちに持続的な教育支援活動を行ってきていますね。この団体が布マスクを送るプロジェクトを立ち上げたのはなぜですか。

中村雄一代表

私たちは世界各国でさまざまな活動を行っています。

新型コロナウイルスの猛威が世界中で続く中、「今、自分にできること」をずっと考えてきました。その中でみつけたのが「感染予防で命を守る」という『なかよしマスクプロジェクト』です。

中村代表

2022年4月1日、政府が新型コロナウイルス対策として配布後、在庫となっていた「アベノマスク」を含む布マスクを希望者に発送すると厚生労働省が発表しました。

私達は早速『なかよしマスクプロジェクト』を立ち上げました。

厚生省から届いた布マスクをみんなの力で思わずつけたくなるオリジナルマスク、つまり「世界でひとつだけのマスク」に変身させてアフリカの国ぐにへ届けようということになったのです。

このプロジェクトに大勢の方が賛同してくれました。そこで私たちがお願いしたことは――。

これまでの提携企業・法人・団体・医療機関(順不同)

- ・あおば整骨院
- ・有限会社プロショップ
- ・公益財団法人
- ・近江上布伝統産業会館
- ・まるやま歯科
- ・カズ・EVESPORTS
- ・日本社会福祉弘済会
- ・加賀友禅会館
- ・コリス株式会社
- ・株式会社タミヤ
- ・テレビ朝日系番組
- ・株式会社夢おりの郷
- ・株式会社丸俊
- ・有限会社紙和匠
- ・「アメトーク」
- ・全権興業株式会社



なかよしマスクPROJECT

新型コロナウイルスの猛威が世界中で続く中、私達は「今、自分にできること」をずっと考え、1つの行動に移しました。それが感染予防で命を守るなかよしマスクプロジェクトです。

千葉県松戸市に拠点を置くNPO法人「なかよし学園プロジェクト」は世界各国で教育支援活動や保健医療活動などを行っています。

2020年12月には「なかよしマスク・プロジェクト」を立ち上げ、マスクの募集を開始、約1ヶ月で3223枚のマスクが集まり、2021年1月1日、中村雄一代表がコンゴ民主共和国で初となるウイルスの授業を行いました。

特定非営利活動法人・なかよし学園プロジェクト

千葉県松戸市小金原4-14-14  
 Tel. 047-704-9844 Fax. 047-704-9844  
 (受付時間 平日 10:00-17:00、年末年始除く)  
 メール: nakayoshigakuen.office@gmail.com  
 H P: http://www.nakayoshigakuen.net/npo/  
 設立: 2019年4月9日  
 理事長: 中村雄一 他14名の理事にて運営

布マスクをアフリカに送りました  
 NPO法人  
 なかよし学園プロジェクト  
 代表・中村雄一さんに聞きました



「世界がほんとうに困っているときだからこそ、仲間を守る活動



これまでの提携企業・法人・団体・医療機関(順不同)

- ・京都大学防災研究所 火山活動研究センター
- ・雲仙岳災害記念館
- ・井村屋株式会社
- ・コンポジットテクノ株式会社
- ・東北地方整備局 震災伝承館
- ・東日本大震災・原子力災害伝承館
- ・室蘭工業大学 水環境システム研究室
- ・東邦大東邦中学校 佐良スタジオ



「思わずつけたくなる」マスクをデザイン！

刺繍でメッセージやイラストを。

アイロンプリントでワンポイントのデコレーション、ボタンやアクセサリーをデコレーション。肌に着けるものなので塗料は使わないという注意をつけました。

習志野市泉町にある東邦大学付属東邦中学校の生徒さんたちも参加したそうですね。

2022年4月6日から13日の日程で、アフリカ・コンゴ民主共和国北キヴ州で活動を行ってきました。

その後、東邦大学付属東邦中学校の生徒たちが文化祭の企画で制

作した布マスク400枚をコンゴのユニセフ病院に持って行きました。

そして、ウイルスの授業を行った上で、それをプレゼントするというプロジェクトを実施しました。

医療従事者を多く輩出している東邦中学校の生徒たちに「自分の行為が他者の命を守ったという経験」をしてもらえればと思っていたからです。

このプロジェクトには全国の不登校生徒・児童たちも参加しており、私たちは「日本には居場所がなくても、世界にはあなたを必要とする場所がある」を掲げて活動を行っています。

これまでの提携企業・法人・団体・医療機関(順不同)

- ・有限会社丸田ししやう
- ・株式会社萩原商店
- ・市立酒井根中学校
- ・志村園
- ・四街道市 社会福祉協議会
- ・村井徳栄
- ・吉川紙工
- ・染めと呉服大洞
- ・柏特別支援学校
- ・茗溪学園高等学校
- ・七浦日大高等学校
- ・江東きざクラブ有明西
- ・WESTGATE
- ・鹿児島市危機管理課
- ・島原市市民安全課



火山周辺のゴマの街に押し寄せる溶岩

2021年5月22日、コンゴのニラゴンゴ火山が噴火しました。国際空港を含む都市部まで溶岩が流れ、大きな被害がもたらされましたが、日本では全く報道されていません。

ここは、私たちが3年間活動してきた場所であり、第1回の「なかよしマスクプロジェクト」を実施したところでもあり、緊急支援を行いました。

## 火山噴火

中村さんの活動の原点はなんですか。どういう育て方をしたら、中村さんのようなパワフルで心優しい人が育つのでしょうか。

きりこ

中村代表

僕は子供の頃貧乏で教育費をかけてもらえなかったんです。でも出会った先生達が僕に教材やドリルをくれて、それで僕は先生になつて一人で生きていけるようになりました。通信制高校の生徒達も一度ドロップアウトしても勉強することで進学したり、職を手にしたたりして未来を切り拓きました。アジア・アフリカの生徒達も勉強ができれば未来が切り拓ける、そう信じています。そのため応援がしたい。これが僕の原動力になっています。

## 活動のきっかけは

きりこ

そういう活動を始めたきっかけはなんですか。

中村代表

通信制高校つてご存じですか。私はその教師をしていました。生徒は一回ドロップアウトした人たちが多く、いじめや不登校の駆け込み寺として、彼らが社会に戻れるようにインターネットなどで相談を受けたり、勉強のアドバイスをしたりしていました。それを2007年に始めたのですが、2011年に東日本大震災が起こりました。

私ともうひとりのメンバーは2か月後に生理用品やティッシュペーパー、湿布などを持って現地へ行きました。

その避難所で

「あなたは先生やっているんだから、ここで勉強見てあげてよ」って言われて授業したことから、「授業というものは誰かの役に立つ、仕事ではなくてボランティアになるんだ」というヒントを得て、2013年、カンボジアで勉強を教えるというボランティア活動を始めたのです。

カンボジアでの活動が知られるようになるルワンダでもやってほしいというオファーがきて、同僚アフリカだからコンゴでも——カンボジアに行ったら同じアジアだからネパールでも——ということになって、規模が大きくなり、メンバーも増えたので2019年、NPO法人化しました。

## なかよしクラウドファンディング 開催中



なかよし学園では現在コンゴ民主共和国に設立したなかよし防災学校の新校舎を建設すべくクラウドファンディングを行っています。

現地で防災を教え、非常時には防災無線で40万人のゴマ市民に避難指示を出せるこの学校は、日本の防災技術で世界を救うモデルとなります。

ご支援された方にはさまさまなりターンを用意しています。

皆様のご支援、お待ちしております！

<http://www.nakayoshigakuen.net/npo/event2/bosaigakkopj.html>



## 医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院

☎275-0026 習志野市谷津1-9-17 ☎047(476)5111(代)

URL <http://www.tcgh.jp/>

	受付時間	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	8:00~12:00	9:00~	○	○	○	○	○	○
午後	12:30~17:00	14:00~	○	○	○	○	○	

- 病床数 300床 ● 訪問看護 津田沼訪問看護ステーション
- 透析センター
- 人間ドック

- 休診日/日曜日・祝日 (但し急患の方はいつでも対応致します)
- 都合により休診や診療時間が変更される場合があります。お問い合わせ下さい。